平成25年第9回茂原市教育委員会会議(8月定例会)日程

8月22日 (木) 15:00~

於:茂原市役所9階会議室

- 1 開会宣言
- 2 会議録署名人の指定
- 3 会議事項

(議決事項)

議案第1号 茂原市立幼稚園管理規則の一部を改正する規則の制定について

議案第2号 茂原市立小学校及び中学校管理規則の一部を改正する規則の制定につい

7

(報告事項)

- 1 平成25年度9月補正予算要求について
- 2 平成25年度第10回(9月定例会)及び第11回(10月定例会)茂原市教育 委員会会議の日程について
- 3 その他
- 4 閉会宣言
- 5 協議事項

★(会議結果) 議決事項について、議案第1号から議案第2号は原案どおり可決されました。

茂原市教育委員会会議録

平成25年第9回(定例会)

1 期日 平成25年8月22日(木)

開会 午後3時00分 閉会 午後3時28分

2 場所 茂原市役所 9 階会議室

3 出席委員

委員長齋藤晟委員長職務代理者足立 俊夫委員鎌田 俊郎委員鈴木 一代教育長古谷 一雄

4 出席職員

教育部長 鈴木 健一 中山 邦彦 教育部次長 (教育総務課長) 学校教育課長 宮本 昌典 高中 正典 生涯学習課長 体育課長 大和久義照 唐鎌 孝雄 中央公民館長 美術館 · 郷土資料館長 渡辺 哲也 図書館長 池座 一雄 中村 一之 教育総務課長補佐 教育総務課主事 松本 卓也

5 署名人の指定

 委員
 鎌田 俊郎

 委員
 鈴木 一代

齋藤委員長 : 平成25年第9回茂原市教育委員会会議(定例会)を開会します。

本日の出席人数は5名ですので、定足数に達しており会議は成立いたし

ました。

本日の会議録署名人は、鎌田委員と鈴木委員にお願いいたします。

これより会議事項に入ります。

本日は、議案が2件となっております。

議案第1号「茂原市立幼稚園管理規則の一部を改正する規則の制定につ

いて」説明をお願いいたします。

鈴木教育部長 : < 資料にて説明 >

齋藤委員長 : それでは議案第1号について質疑をお願いします。

足立職務代理: 例の用務員さんの件なんですけれども、先月の話があったからこういう

: ふうに調べていただいたと思うんですが、昔は置くということだったわけ

ですけれども、実際置かれていた事実はあるんですか。

宮本学校教育: 過去には用務員が置かれていたというふうに承っております。記録的に 課長 は昭和50年代半ばに建設された建物からは、かつては用務員室という宿

は昭和50年代半ばに建設された建物からは、かつては用務員室という宿泊できるような施設があったわけですけれども、今申し上げました昭和50年代半ばから建設された建物には、その部屋が設置されておりませんの

で、それ以降は用務員を配置していないというふうに承っております。 足立職務代理 : 要は、置くから置くことができるに変えるわけだけれども、緩やかに

: 要は、置くから置くことができるに変えるわけだけれども、緩やかになってしまったわけで、置けない現実があるということで受け止めてよろし

いんでしょうか。費用的なところで。

鈴木教育部長 : まず1点目は、先月だったかと思うんですが、幼稚園の先生の配置の基

準の話をしたと思うんですが、その辺のところが1点ございます。

幼稚園の定員に対する園児の充足率が50%前後だと思いますので、そういう状態からすると非常に厳しいということがまず想定されるということは言えると思います。

2点目と致しまして、今、幼保一元化という話が子育て支援の関係でかなり報道等でクローズアップされている中で、認定こども園等の方向性もこれから検討されていって、茂原市の子育て支援計画が作られていくという流れがあります。幼稚園・保育園も含めた認定こども園という3本の流れが流れて行く中で、定員の適正化も当然図られていくと思いますので、ある程度の人員が確保された施設が作られれば、そういうことも当然必要ではないかと考えております。今後、全体的なバランスの中で、長い期間ではないと思いますので、ここ数年の間にその方向性が出てくると思いますので、その時に対応させていただきたいというふうに考えておりますの

で、ご理解頂きたいと考えております。

齋藤委員長: ありがとうございます。いかがですか足立委員。

足立職務代理: はい、ありがとうございます。結構です。

齋藤委員長 : 他にいかがでしょうか。

足立職務代理 : 要は、今、部長がお話になったように幼保一元化で幼稚園と保育園が一

緒になって新しいものが出来てくる可能性が非常に高いということで理解

していいわけですね。

鈴木教育部長 : はい。

齋藤委員長 : 他にございませんか。

ないようでしたら、採決に入ります。議案第1号について、原案通り可決

することにご異議はありませんか。

各委員 : 異議なし。

齋藤委員長 : 全会一致で原案通り可決することと決定致しました。続いて、議案第2

号になります。「茂原市立小学校及び中学校管理規則の一部を改正する規則

の制定について」ついて説明をお願いいたします。

鈴木教育部長 : < 資料にて説明 >

足立職務代理: ご意見を聞きたいのですが、今は名前を見ただけでは男女が分からない

ことが多いじゃないですか。ここへ男女のことについては書かれてないのだけれども、書く必要はないのですか。男の子であろうが女の子であろうが、それは関係ないということであればそれはいいのだけれども、必要が

ないものですか。

鈴木教育部長 : この学年を終了したということが、誰か特定できればいいという話です

ので、男女というところに情報を特定するのに必要であるということがな く、これだけの情報で十分その人を特定できるということですので、今回

も本籍地を抜いたということです。ご理解を宜しくお願いします。

齋藤委員長 : 他にいかがでしょうか。ございませんか。

それでは、2号議案について採決に入ります。議案第2号について、原

案どおり可決することに異議はございませんか。

各委員 : 異議なし。

齋藤委員長 : 議案第2号は、全会一致で原案どおり可決することと決定を致しました。

続きまして、報告事項に入ります。報告事項の1「平成25年度9月補正

予算要求について」説明をお願いします。

この補正につきましては、9月4日に開会します9月議会に上程します

ので、議会の承認を頂くまでは内密にお願いいたします。

齋藤委員長 : 質疑をしたいと思います。いかがでしょうか。

足立職務代理: 例の豊岡幼稚園の職員トイレの改修工事の内示が出たので、非常に良か

ったと思うんですが、内示が出て、議会通って、お金を執行するまでには かなり時間があるんですか。要は、あのトイレの工事は運動会に間に合っ てくれれば一番良いわけであって、間に合わせることが可能なのか。それ

は無理なのか、ちょっと聞かせていただければ。

中山次長 : 予算の執行につきましては、議会の最終日、承認を得てからでないと執

行できませんので、それが9月20日くらいだと思います。それ以降でないと出来ないと。豊岡幼稚園の運動会の予定が、10月5日ということで、

非常に厳しい状況でございます。

足立職務代理 : 残念ですね。せっかく下りたのにね。出来れば、運動会の時にお困りの

ようだったので、前倒しできればそれに越したことはないんだけれども。

齋藤委員長:いかがでしょうか。僅かなところで、前倒しでもって運動会までに出来

ませんか。

鈴木教育部長 : 執行は、日が決まっていますので、それよりも前には出来ませんけれど

も、準備は出来ますので、予算が確定するという想定のもとに仕事を進めさせて頂きますので、出来るだけ早く対応できるように努力します。ただ、今年100%間に合いますとここで断言できないことだけは、お許しいただきたいと思います。出来るだけ努力はさせていただきます。よろしくご

理解をお願いします。

齋藤委員長 : 前向きな答えだと思いますが、よろしいですか。

足立職務代理: はい、結構です。

齋藤委員長 : 他にいかがでしょうか。ないようでしたら、私の方からお聞きしたいん

ですけれども。中央公民館市民会館、唐鎌館長にお聞きしますけれども、

162万6千円が減額で0円ですけれども、何か言い分はありますか。

唐鎌中央公民 館·市民会館

館長

この162万6千円につきましては、消防用の緑色の非常灯があるんですけれども、あれだと電気が消えた時に、夜もし地震が起きて停電になった時に真っ暗になってしまうと。ということで、お客様に安全に逃げてもらうために、こういう非常用器具を設置しようという考え方だったんですが、一方で消防法という法律があるわけですけれども、その法律によりますと停電が起きた時には非常用電源を使って消防器具が動かなければいけないという、そういう考え方もありますので、その辺、財政当局と検討した中でもう少し研究調査が必要ではないかということになりまして、今回

は予算を見送りとなりました。

齋藤委員長 : そうだと思います。予算を要求して、0円回答というのは、もうちょっ

と話せる余地があるんじゃないかなと思います。

他にいかがでしょうか。無いようでしたら、今の報告は終了いたしまして、報告事項の2「平成25年度第10回(9月定例会)及び第11回(10月定例会)茂原市教育委員会会議の日程について」説明をお願いします。

中山次長 : 答料にて説明 >

齋藤委員長 : これで、よろしいですか。

各委員: はい。

渡辺美術館・ : その他ということで、美術館・郷土資料館への絵画の寄贈がございまし

郷 土 資 料 館 たので、ご報告させていただきます。

館長 寄贈者は、東京都台東区にお住まいの日本画家で日本画院展監事の木内 キミ江氏でございます。

木内氏と本市の関わりは、木内氏の画風が寺院仏閣を多数描いていることから、日蓮宗の寺院ほか藻原寺とも関わりを持ち、昨年、市内小林に設

さから、日連示の寺院はか藻原寺とも関わりを持ら、昨年、市内小体に設立された国際芸術家里親の会・グロリアミュージアムのこけら落としの企

画展や市内100歳以上の方へ作品をプレゼントするなどの活動をされて おります。

今回、寄贈を受ける作品は、木内氏の日本画41点であり、今後の美術館の展示に活かしていきたいと考えています。なお、8月26日、来週の月曜日ですが、午後の1時から市長、教育長にも出席をいただいて、感謝状の贈呈をさせていただく予定でございます。

齋藤委員長: 1つお伺いしたいんですが、林さんのことは市役所のOBの方々がだい

ぶやっておられましたよね。その辺どういう関係があったんですか。市役

所OBと林さんの間に。

渡辺美術館・ 郷 土 資 料 館 生前から応援する会の方に同級生の方がいらっしゃいまして、その後その方を通じて亡くなった後、語る会ということで、ずっと応援しているということです。現在も市役所OBの方たちですけれども年何回か集まって

いるようです。

齋藤委員長: 同級生だったんですね。

渡辺美術館・ : その方を中心にということです。

郷土資料館

館長

館長

齋藤委員長 : その他、報告ありますか。

それでは、第9回教育委員会会議は終了ということになります。

茂原市教育委員会会議規則第27条の規定により、上記会議録が相違ないことを証するため、 ここに署名する。

平成25年9月26日

委員長 齋藤 晟

署名委員 鎌田 俊郎

署名委員 鈴木 一代